

文化・芸術・スポーツの分野での活躍に対する各賞
受賞おめでとうございます

平成30年度の羽幌町優良青少年顕彰、羽幌町文化賞体育賞、青少年文化賞スポーツ賞の受賞者が決定しました。羽幌町文化協会、NPO法人羽幌町体育協会表彰の受賞者とあわせてその功績を紹介いたします。なお、顕彰式につきましては、3月4日、中央公民館において町と各協会の共催で行われました。



羽幌町優良青少年顕彰

優良青少年顕彰



くどう しょう
工藤 匠さん
 羽幌高等学校3年

羽幌高校ボランティア局に入局以来、3年間局員として地域行事などに積極的に参加してボランティア活動に励むとともに、さらには学生ボランティア「ゆきんこ」の代表を務め、団員をまとめ自ら率先して活動するなど、その実行力と奉仕の精神は他の青少年の模範とされる所です。

羽幌町文化賞体育賞

体育賞



ささき やすお
佐々木 安雄さん

昭和48年からスキー愛好会、昭和53年には現在の羽幌スキー連盟の設立に貢献され、同年に全日本スキー連盟準指導員の資格を取得、昭和56年よりスキー連盟教育部長としてスキー学校やナイタースキー教室の講師、後継者の育成指導に精励し、スキー技術の普及と発展に尽力されました。また、平成29年には全日本スキー連盟よりスキー功労指導者として認定されるなど、永年にわたり本町の体育の進展に貢献された功績は高く評価されています。

羽幌町青少年文化賞スポーツ賞

青少年文化奨励賞



まつしま りな
松島 里菜さん
 羽幌中学校3年

全漁連主催の平成30年度海の子作品展において、最高賞である北海道知事賞を受賞し全国展へ推薦され、第41回全国海の子絵画展では全漁連会長賞を受賞されました。



松島さんの作品

青少年スポーツ奨励賞



たかはし りゅうこう
高橋 竜昂さん
 羽幌高等学校2年

IBKO第10回全日本空手道選手権大会（全国大会）の組手・高校の部にて昨年に引き続き2大会連続で準優勝を果たし、極真会館関西総本部主催のグランドチャンピオン決定戦に出場し健闘された事績は他の青少年の模範とされる所です。

羽幌町文化協会とNPO法人羽幌町体育協会の各賞

羽幌町文化協会賞（功労賞）



木下 将人さん

平成12年から羽幌町荒磯海(ありそみ)短歌会の会長として会の運営に尽力される傍ら、自らは常に発表の場を求め、全道の各サークルとの交流を図るなど短歌の普及と発展に精励されています。また、会員相互の親睦を大切にしながら、より豊かな短歌の作歌活動を牽引されたことは、本町の地域文化の振興に大きく貢献されています。

羽幌町文化協会賞（功労賞）



田宮 貞一さん

平成19年にカラオケサークル紅葉会の結成に貢献され、設立当初から平成26年まで会長を務められました。会員相互の親睦を深め、後継者の育成指導、町内外の各種大会や発表会への積極的な参加、地域交流の促進及び会の発展に尽力されたことは、本町の地域文化の振興に大きく貢献されています。

羽幌町文化協会賞（奨励賞）



菅原 慶人さん
 羽幌高等学校2年

菅原さんの作品



北海道主催の平成30年度野鳥絵画展において、銅賞を受賞された事績は他の青少年の模範とされる所です。

羽幌町文化協会賞（奨励賞）



土田 伶奈さん
 羽幌高等学校1年

土田さんの作品



北海道主催の平成30年度野鳥絵画展において、優秀賞を受賞された事績は他の青少年の模範とされる所です。

NPO法人羽幌町体育協会スポーツ賞（スポーツ功労賞）



佐井 洋一さん

長きに亘り柔道連盟の役員を歴任され、後継者の育成指導に尽力される傍ら、体育協会理事として各事業の運営委員を率先して務め、事業の成功に尽力されるなど、本町のスポーツ振興に貢献された功績は高く評価される所です。

NPO法人羽幌町体育協会スポーツ賞（スポーツ功労賞）



佐々木 君夫さん

全日本スキー連盟準指導員をはじめ、指導員、A級検定員の資格を取得され、スキー教室等の講師、後継者の育成指導に尽力されるなど、長年に亘りスキーを通して、本町のスポーツ振興に貢献された功績は高く評価される所です。

NPO法人羽幌町体育協会スポーツ賞（スポーツ奨励賞）



遠藤 琥珀さん 羽幌小学校6年

年長期から空手をはじめ、平成29年・30年に開催された第43回・第44回オープントーナメント北海道空手道選手権大会では準優勝、選抜3位と連続入賞を果たし全国出場権を獲得、第10回全日本空手道選手権大会に出場(本大会は2年連続出場)し、全国大会で健闘された事績は他の青少年の模範とされる所です。

NPO法人羽幌町体育協会スポーツ賞（スポーツ奨励賞）



高橋 鳳晴さん 羽幌小学校4年

小学1年生から空手を始め、第4回オープントーナメント北海道空手道選手権大会にて優勝し全国出場権を獲得、第23回オープントーナメントグランドチャンピオン決定戦に出場。また、第31回オープントーナメントウエイト制北海道空手道選手権大会にて優勝し、第10回全日本空手道選手権大会に出場(本大会は4年連続出場)し、全国両大会にて健闘された事績は他の青少年の模範とされる所です。